

宇部市役所周辺地区基本設計(概要版)

令和2年1月



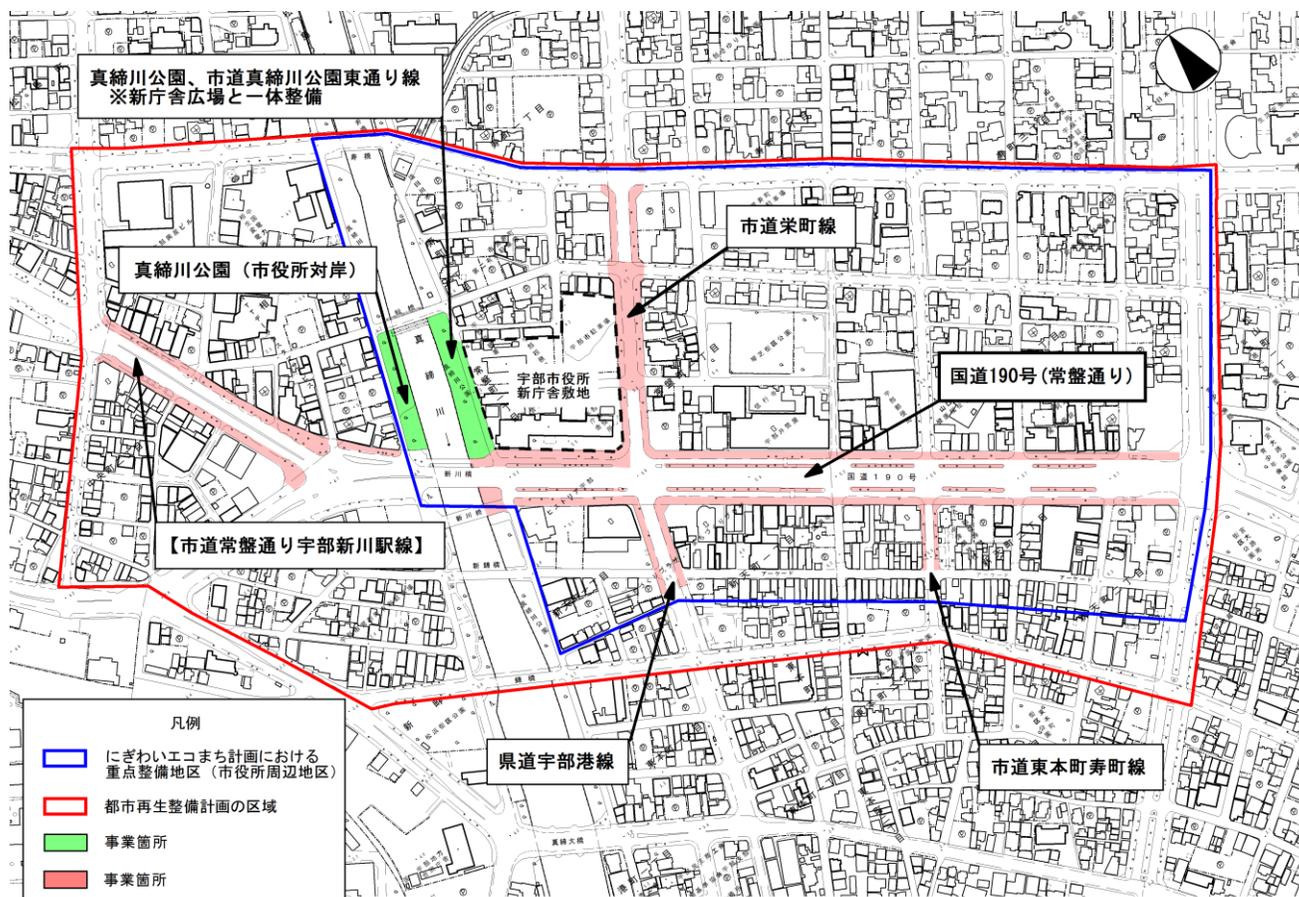
1. 事業目的

宇部市役所周辺地区は、宇部市の中心市街地に位置しており、平成27年3月に策定した「宇部市にぎわいエコまち計画(低炭素まちづくり計画)」では本地区を重点整備地区の1つとして位置付け、まちづくりの方向性として水と緑の軸の交点(中心市街地の中心)としてのシンボリックな交流空間の創出を図ることとしています。

また、本市は緑と花と彫刻を活かしたまち「ガーデンシティうべ」を目指しており、本地区をその拠点の1つに位置付けています。

このことから、市役所本庁舎建替と合わせた公園や歩道等の再整備により、憩いと交流の場と魅力的で回遊性のあるまちなみを形成し、にぎわいの創出を図ります。

2. 事業箇所図



4. 整備コンセプト

■整備コンセプト

緑と花と彫刻でつながる、庭のようなまちづくり

新庁舎敷地及び真綿川公園をまちのコアとし、賑わいと活気がまちに広がるような配置動線計画を行う。

ときわ公園に並ぶ宇部市の顔となるような、特徴的な景観整備を行う。

ヒューマンスケールを考慮した、アイレベルでの整備を行う。

花や彫刻を際立たせるための施設や花壇の再配置を行い、まちの回遊性向上を図る。

■マスタープラン

新庁舎敷地及び真綿川公園

- ・まちのコアとしての広場創出
- ・国道と真綿川公園を緩やかに結ぶ空間構成
- ・ガーデンシティを象徴する豊かな緑地
- ・まちなかビエンナーレを実現するための空地整備
- ・宇部まつりなどのイベントでの有効活用
- ・災害時の活動支援の場として活用

市道栄町線

- ・新庁舎のメインゲートを彩る空間整備
- ・うべ小町等を用い、立体的なガーデン街道の整備
- ・維持管理が容易なシンプルな空間構成

国道190号線（歩道）

- ・ガーデンシティの顔となる彩り溢れる沿道景観の創出
- ・緑と花によるメリハリのある立体的な空間演出
- ・まちを印象づける歩道照明の更新

市道東本町寿町線

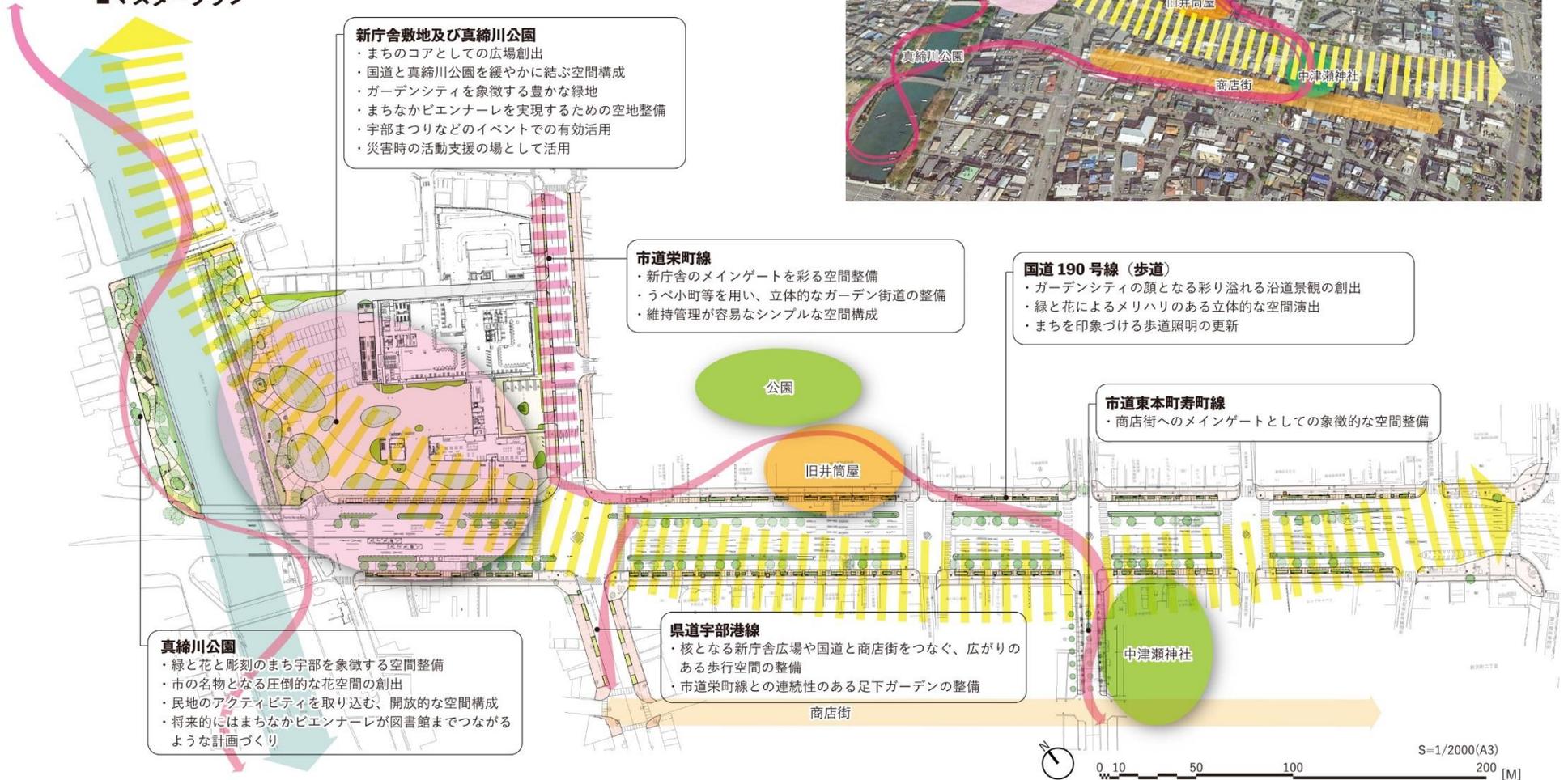
- ・商店街へのメインゲートとしての象徴的な空間整備

真綿川公園

- ・緑と花と彫刻のまち宇部を象徴する空間整備
- ・市の名物となる圧倒的な花空間の創出
- ・民地のアクティビティを取り込む、開放的な空間構成
- ・将来的にはまちなかビエンナーレが図書館までつながるような計画づくり

県道宇部港線

- ・核となる新庁舎広場や国道と商店街をつなぐ、広がりのある歩行空間の整備
- ・市道栄町線との連続性のある足下ガーデンの整備



0 10 50 100 200 [M]

S=1/2000(A3)

5. 整備方針



■整備方針図 真締川公園（左岸）

（公園共通）

既存の中低木及び常緑高木を希少性のあるものを除き極力伐採し、明るく季節感のある公園として整備する。
要素を簡略化することで、使いやすさと管理のしやすさを兼ねる。
ガーデンシティウへの象徴となるよう随所に花やカラーリーフを配置し、市民協働による管理を検討する。
公園全体をユニバーサルデザイン化し、いつでも使いやすい公園として整備する。

※県と協議中



S=1/400(A3)
01 5 10 20 30 [M]



空間イメージ

（左岸）

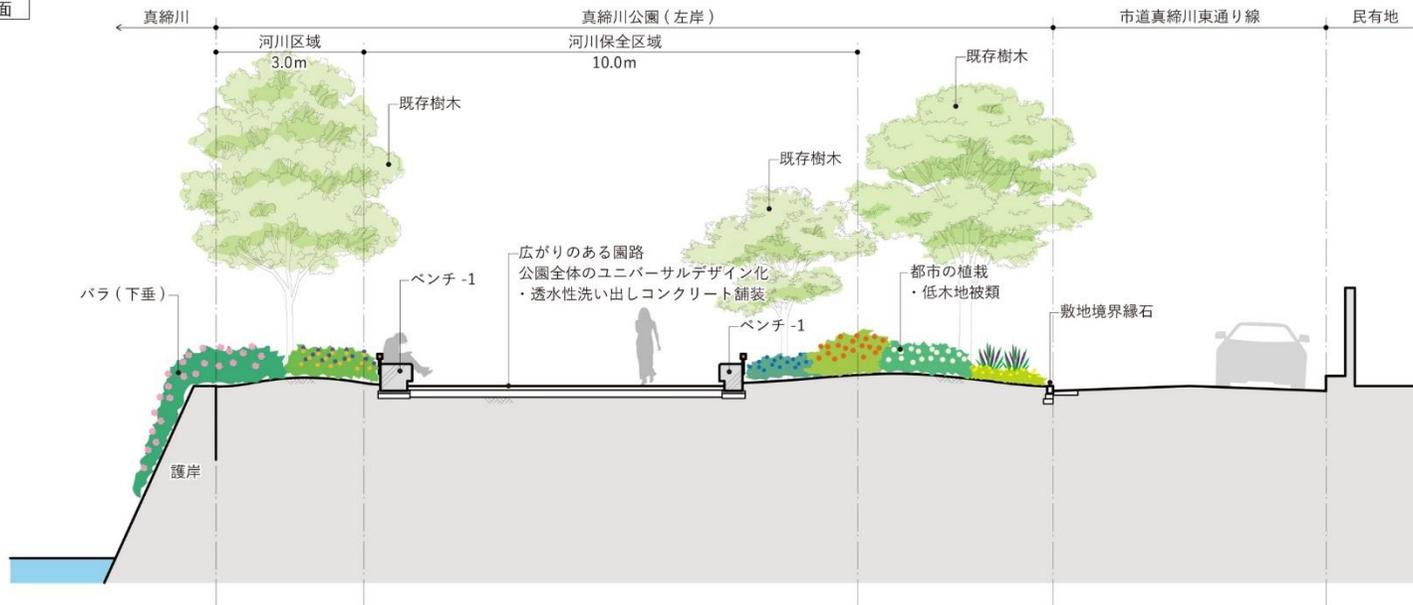
工作物はイベント等での持ち込みを前提とし、必要最小限にまとめる。
新庁舎の広場と一体となった芝生のマウンドにより、広がりある空間として整備する。



■整備方針図 真締川公園（左岸）

整備イメージ S=1/100(A3)

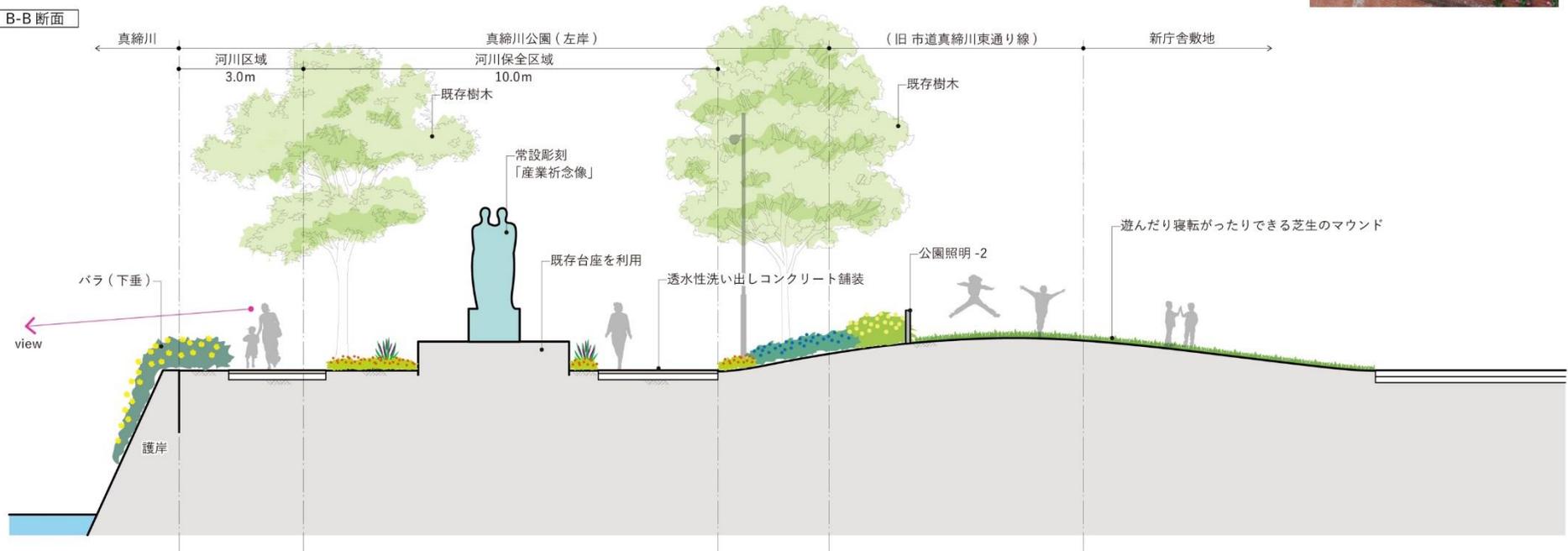
A-A 断面



バラ（下垂）イメージ



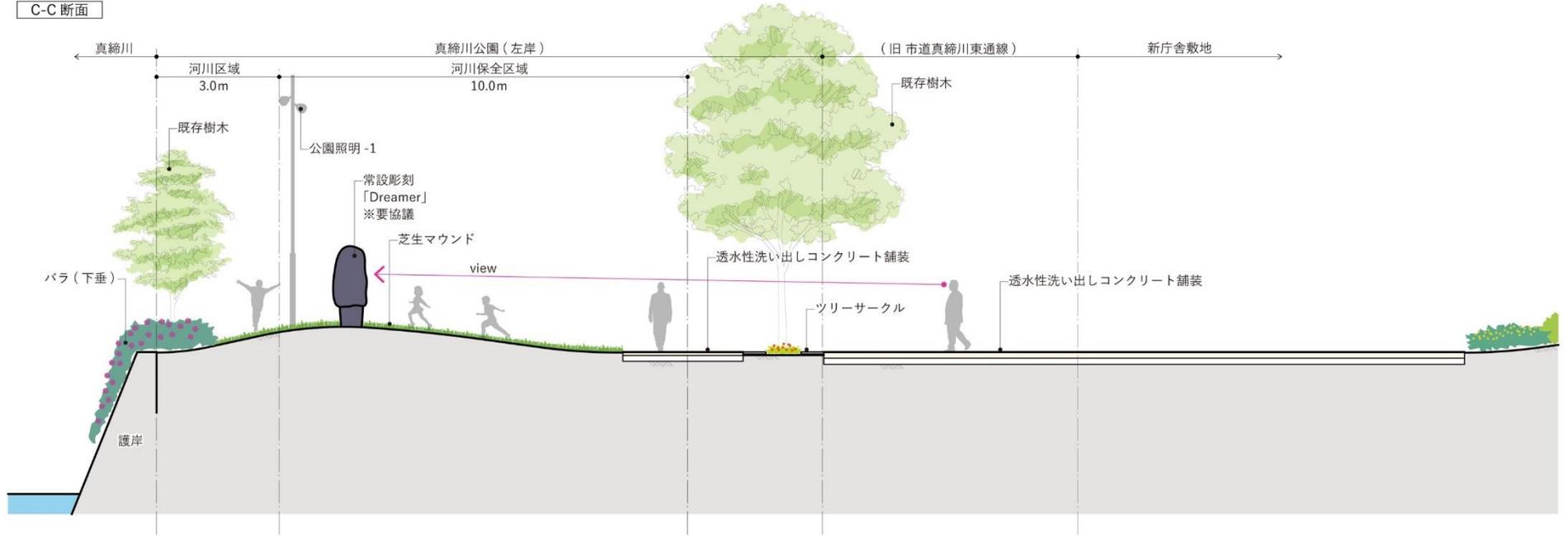
B-B 断面



■整備方針図 真締川公園（左岸）

整備イメージ S=1/100(A3)

C-C 断面



舗装施設イメージ



透水性洗い出しコンクリート舗装

透水性コンクリート舗装
レンガボーダー

インターロッキング舗装



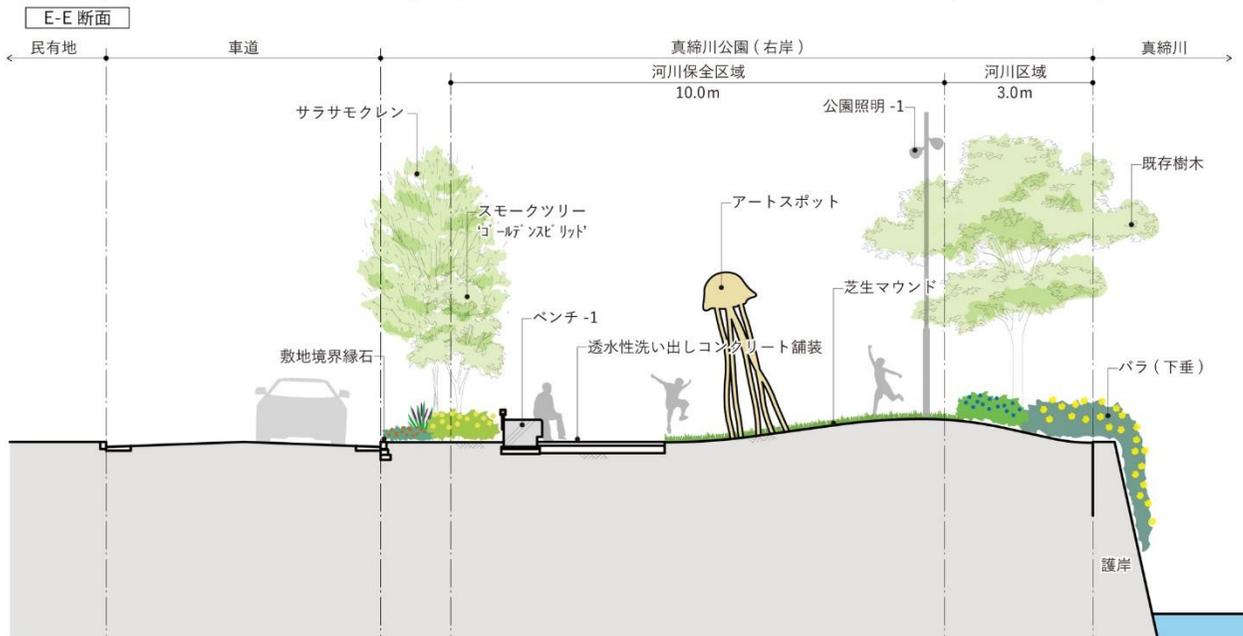
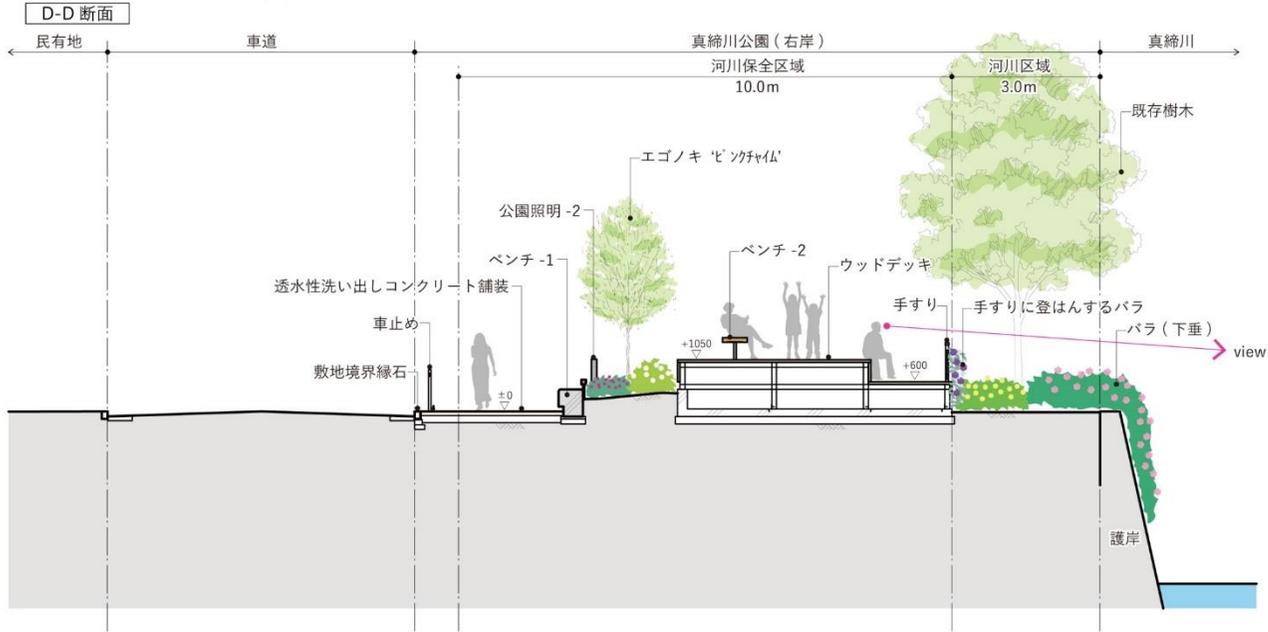
ベンチ -1

車止め

ツリーサークル

■整備方針図 真締川公園（右岸）

整備イメージ S=1/100(A3)



舗装施設イメージ



ウッドデッキ

ベンチ-2



バラの登はんする手すり
(ときわ公園植物館)

仮設テーブル・チェア (イベント時)

■整備方針図 真締川公園

植栽イメージ

高中木
・左岸



ハミ：ハナミズキ 'フォキ-サンセット'

・右岸



エゴ：エゴノキ 'ピンクチャーム'



サイ：サクラ '仔杓'



サラ：サラサモクレン



サル：サルズベリ (白花)



スモ：スモークツリー 'ゴールデンズベリッド'



セニ：セイヨウニワトコ 'ブラックローズ'



メ：メラレウカ 'スノーインガマー'

低木地被類



冬期イメージ



冬期イメージ (山口宇部空港)

花やカラーリーフなどの観賞性の高い植物を植栽。
常緑植物により、冬期の景観性も維持する。

バラ (下垂)



フランソワジュランビル (ピンク 一季咲き)
メイクイーン (ピンク 一季咲き)
アルベリックバルビエ (白 一季咲き) など

芝生



コウライシバ

■整備方針図 国道190号（常盤通り） 市役所前

（市役所前）

市役所前歩道は、新庁舎敷地と連続した舗装とすることで、広がりのある空間として整備する。

※但し、国道と新庁舎敷地の境界は地先ブロック等で明確にする。

副道をバス停車帯として利用し、分離帯に設置されていたバス停を歩道に設置することで、

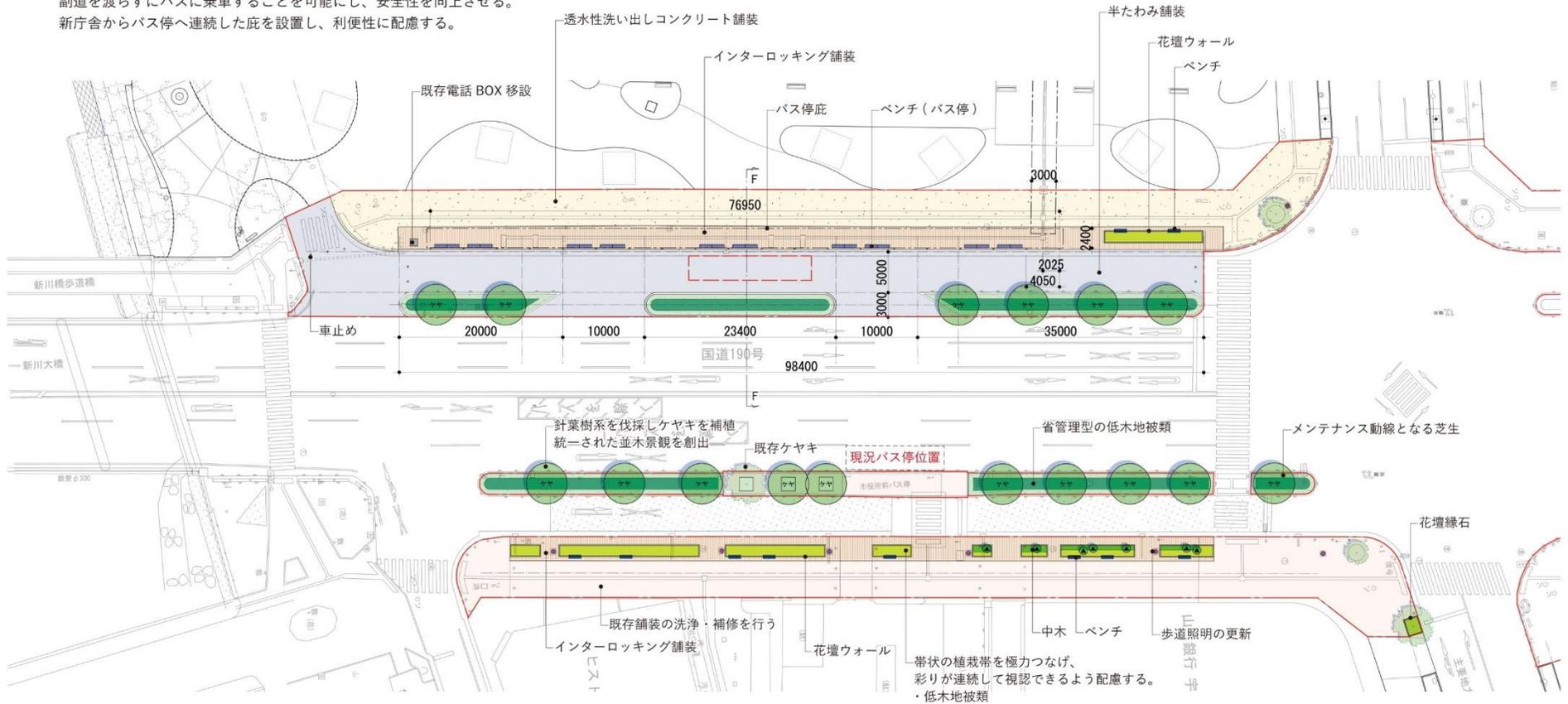
副道を渡らずにバスに乗車することを可能にし、安全性を向上させる。

新庁舎からバス停へ連続した庇を設置し、利便性に配慮する。

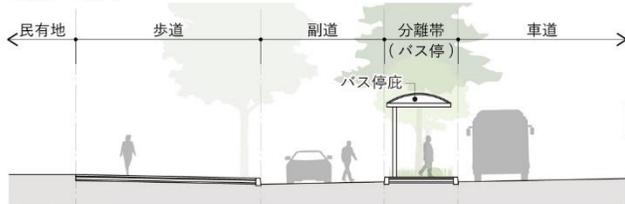
※国と協議中



01 5 10 20 30 [M] S=1/500(A3)

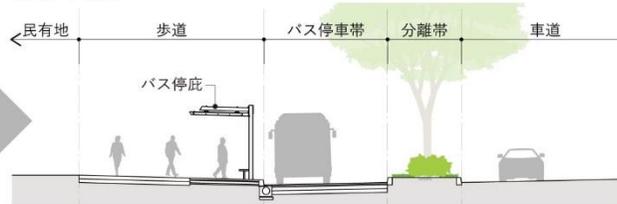


現況 F-F 断面



S=1/200(A3)

計画 F-F 断面



庇イメージ



■整備方針図 国道190号（常盤通り）-1

（国道共通）

歩行帯は4.5m確保を基本とし、現状と同程度の通行幅を確保する。

（イベント時は歩行幅3.0mの確保）

車道側に帯状の植栽帯（幅1.2m～1.5m程度）を設け、ガーデンシティらしい低木地被類・中木を植栽する。

歩道部の高木は極力伐採し足下植栽に集約することでアイレベルでの彩りを強化しつつ、

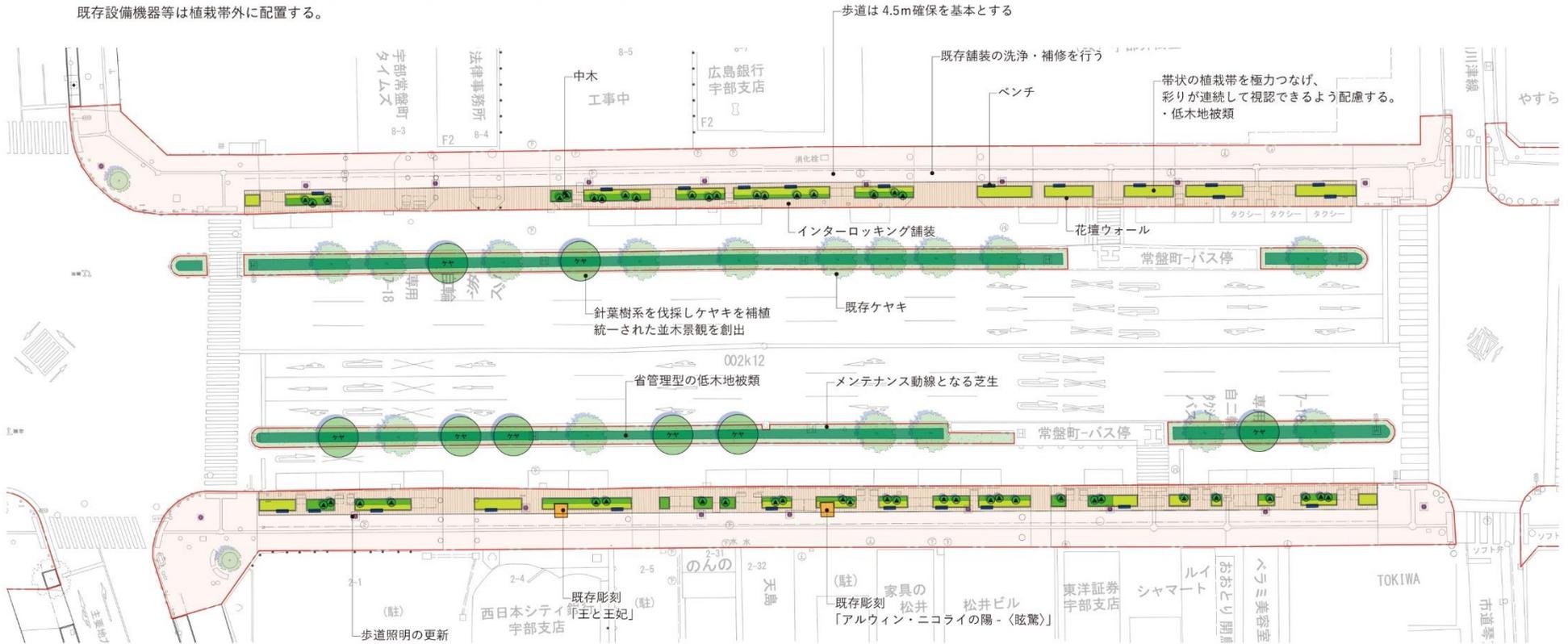
歩道と副道間の見通しと開放的な空間を確保し、市民協働の花づくりの場となるよう整備する。

既存設備機器等は植栽帯外に配置する。

※国と協議中



S=1/500(A3)
01 5 10 20 30 [M]



常盤通りの景観を構築している分離帯の並木景観を整理する。
針葉樹やケヤキなどが入り交じっている風景から、ケヤキへ統一する。
分離帯の足下は省管理型の低木地被類とし、
少ないメンテナンスで美しい景観が維持できるよう配慮する。

空間イメージ



既存彫刻



王と王妃

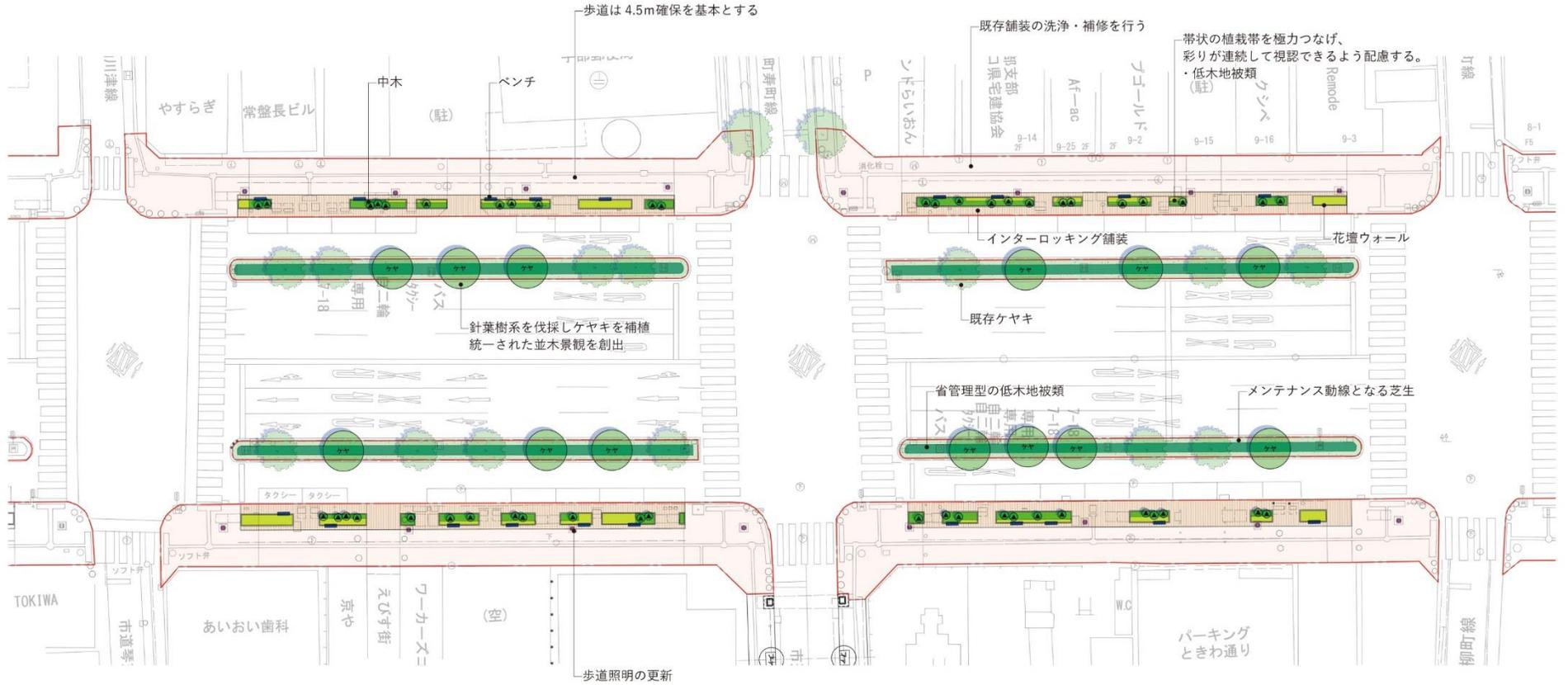
アルウィン・ニコライの陽 - 〈眩鷹〉

■整備方針図 国道190号（常盤通り）-2

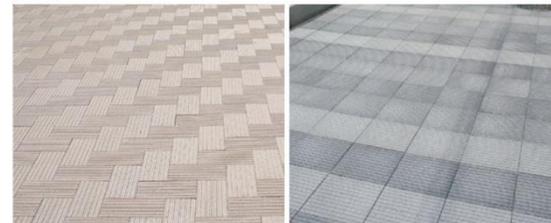
※国と協議中



S=1/500(A3)
01 5 10 20 30 [M]



舗装イメージ



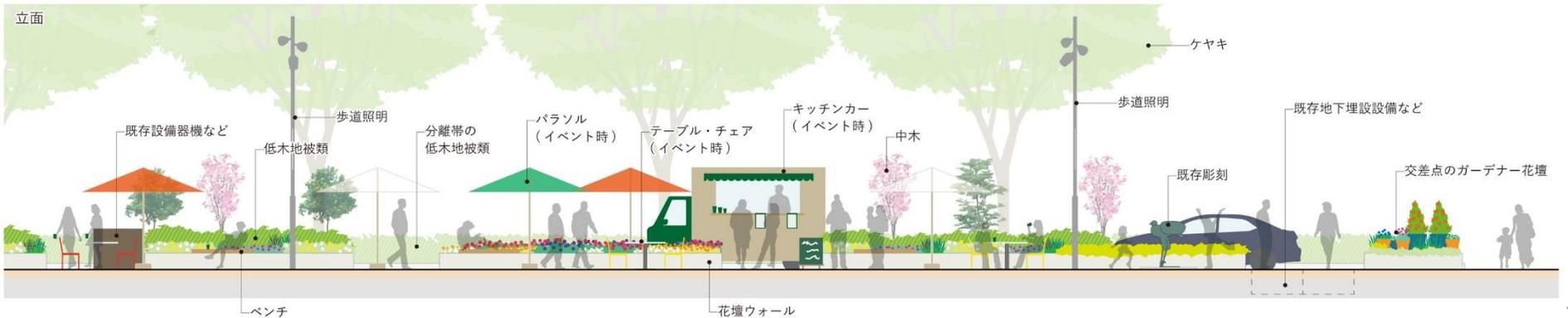
インターロッキングブロック舗装

既存舗装



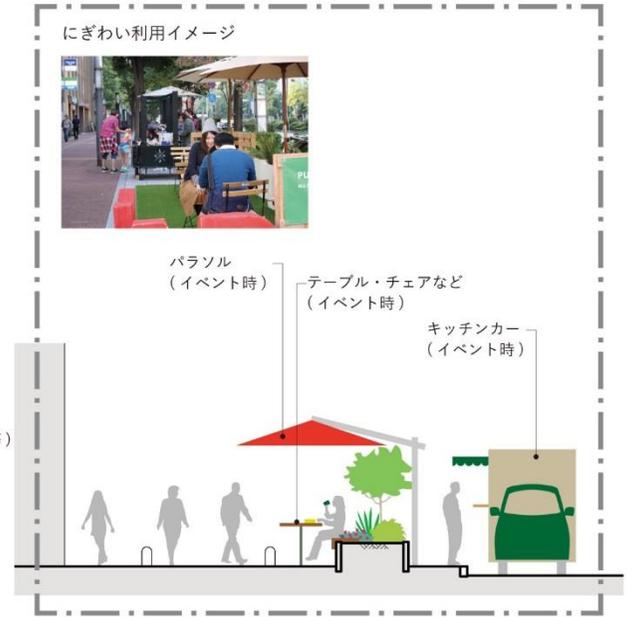
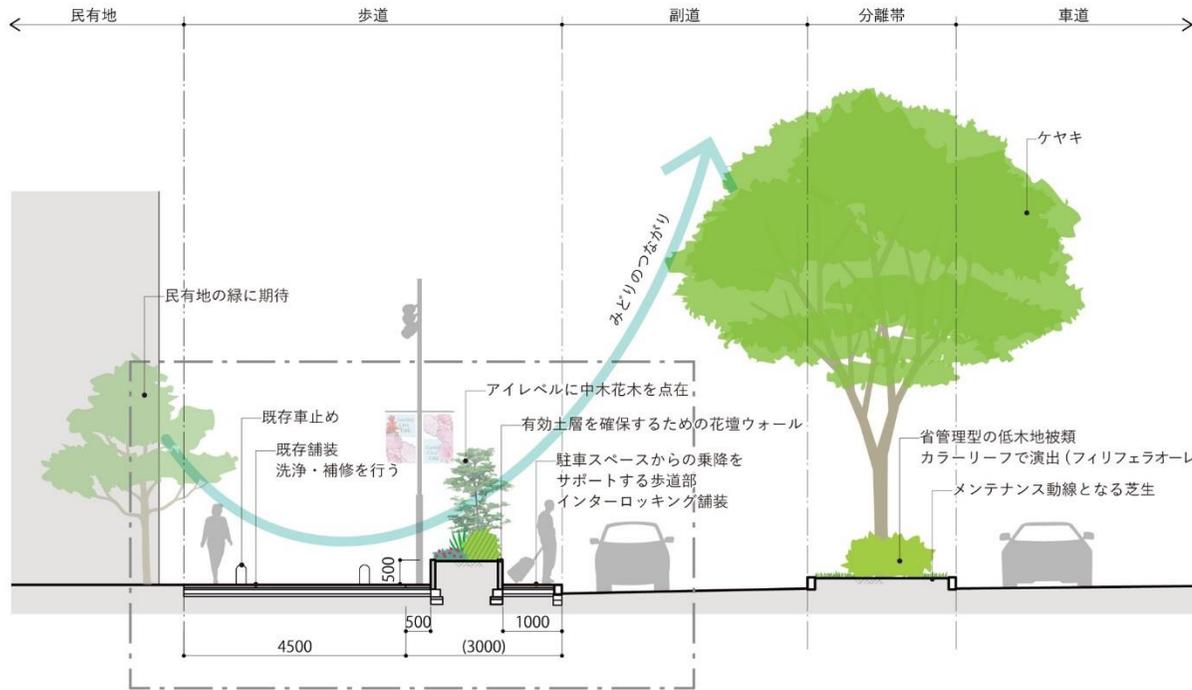
■整備方針図 国道190号（常盤通り）

整備イメージ



■整備方針図 国道190号（常盤通り）

整備イメージ S=1/100(A3)



高木



ケヤ：ケヤキ

分離帯植栽イメージ



■整備方針図 国道190号（常盤通り）

花壇植栽イメージ

▲：中木



オリーブ



常緑ヤマボウシ



ソヨゴ



サクラ 'アマガリ'



サルスベリ



ライラック

低木地被類イメージ

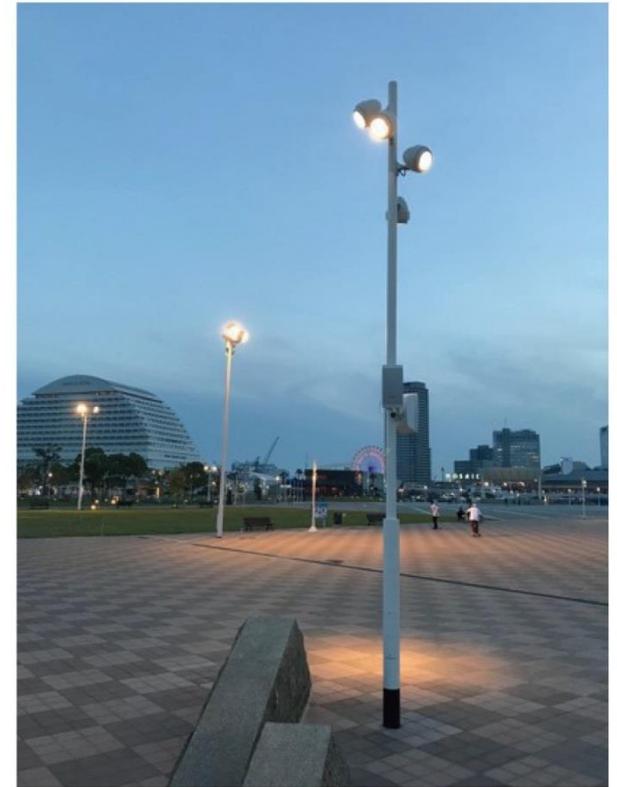


■整備方針図 国道 190 号（常盤通り）

歩道照明イメージ（スポットライト照明）



MIDTOWN 日比谷 / 千代田区道路照明・歩道照明



神戸市メリケンパーク

■整備方針図 県道宇部港線

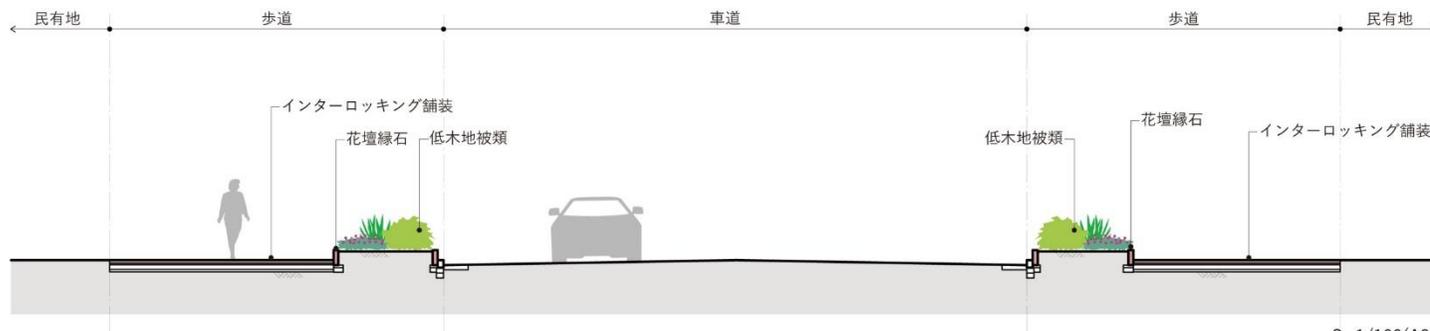
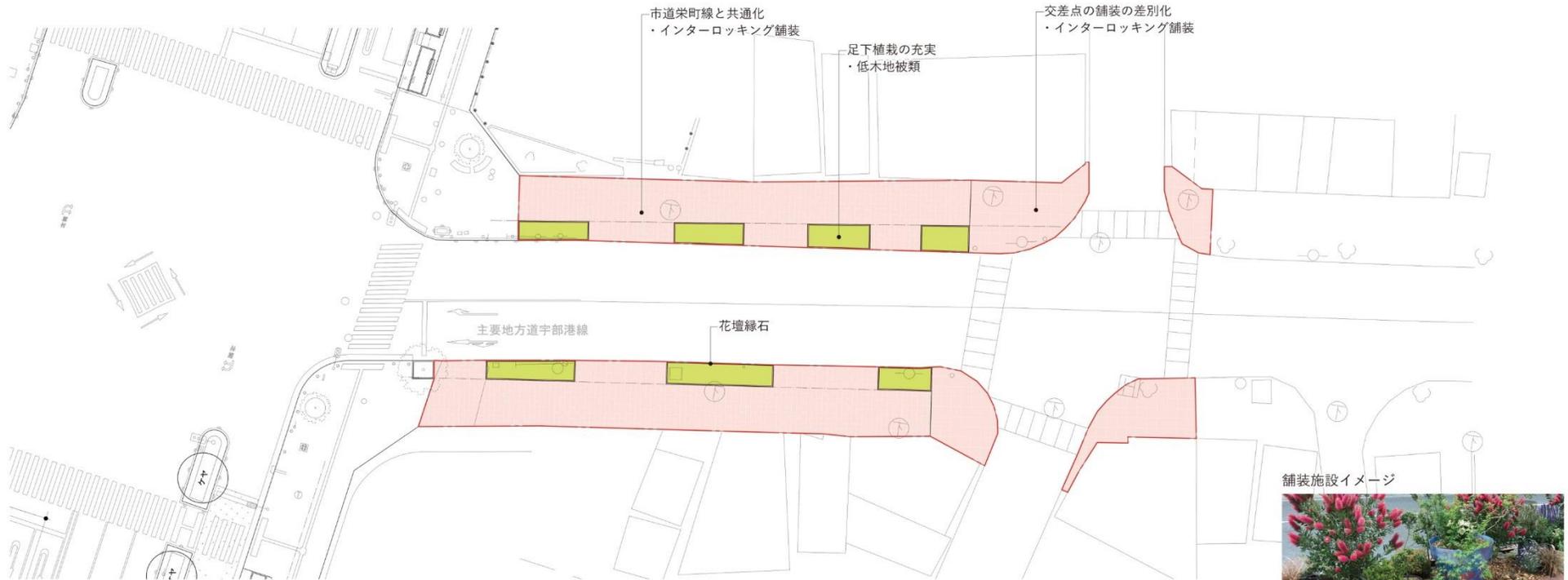
歩行空間を確保しつつ足下植栽を拡幅させ、賑わい感を強調する。
市民協働の花づくりの場となるよう整備する。

※県と協議中



S=1/400(A3)
0 1 5 10 20 30 [M]

明るく軽やかな舗装材により、まちなみに彩りを加える。
交差点北側の市道栄町線と舗装デザインや植栽デザインを共通化し、まちなみとしての統一を図る。



舗装施設イメージ



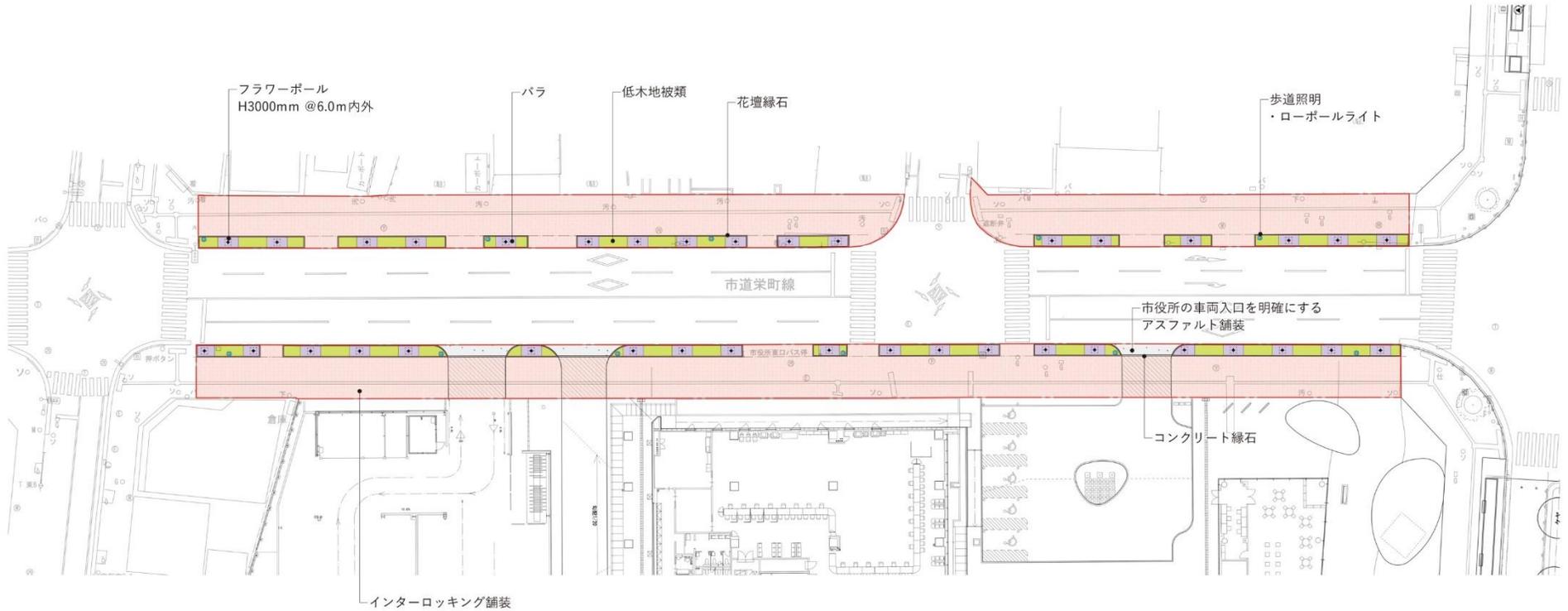
S=1/100(A3)

■整備方針図 市道栄町線

宇部市役所の玄関口としての整備を行う。

ヒューマンスケールでの彩りと賑わい感を強調する、フラワーボールの設置を行う。
宇部小町などのバラを中心に、立体的な花の演出を行うことにより、他の路線には無い特徴付けを行う。
市民協働の花づくりの場となるよう整備する。

舗装は新庁舎の舗装材との一体整備を行う。

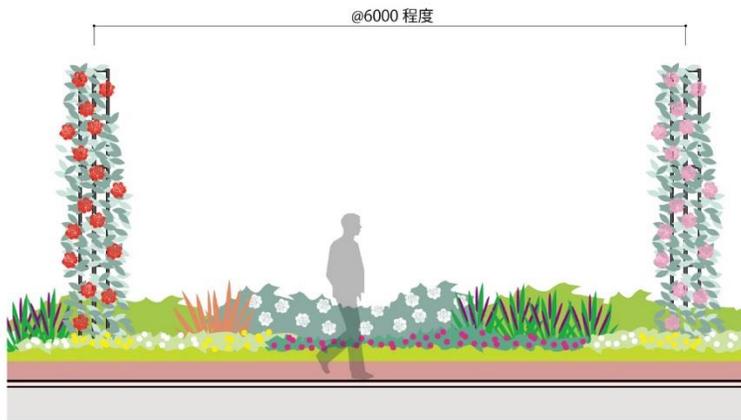
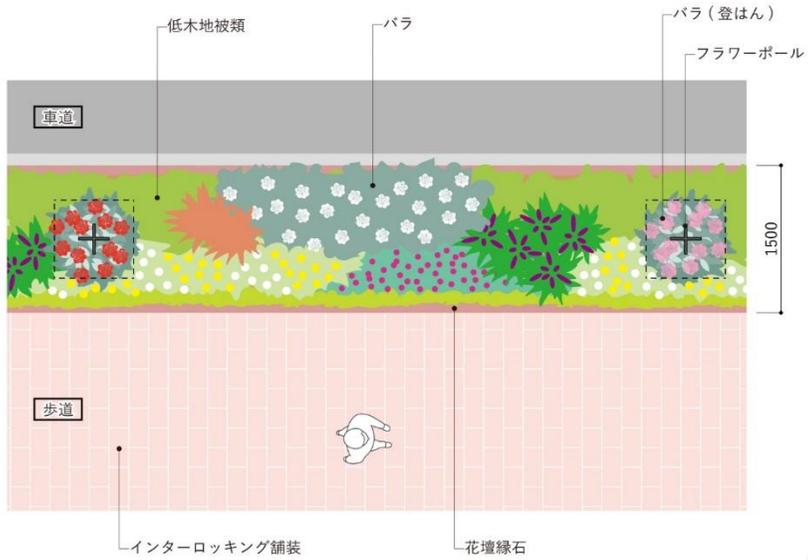


舗装施設イメージ



■整備方針図 市道栄町線

整備イメージ S=1/50(A3)



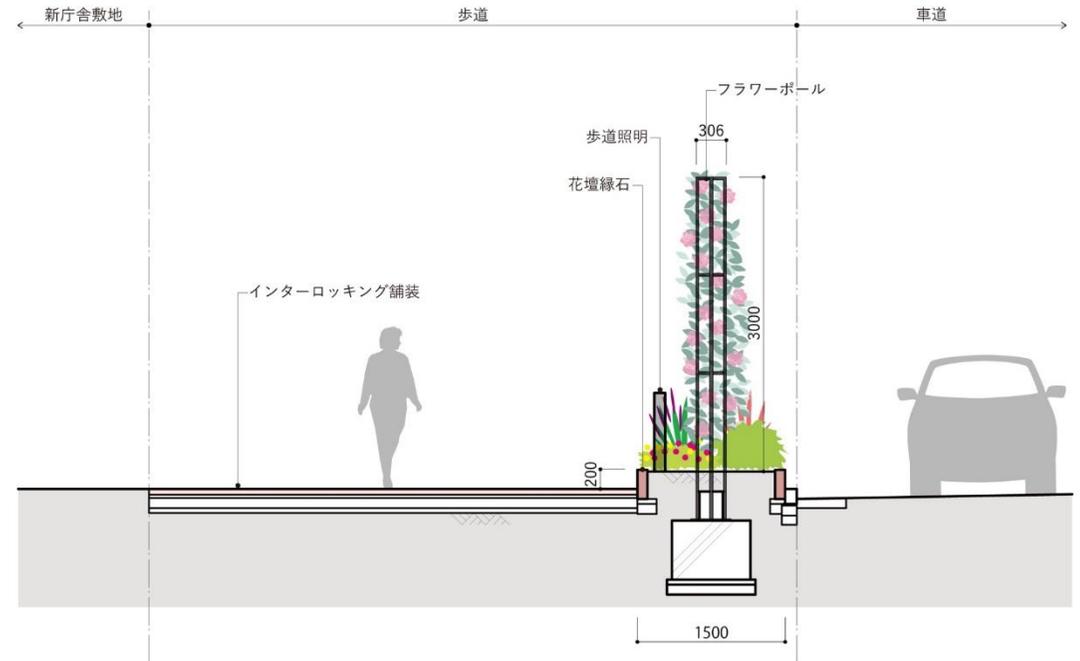
植栽地イメージ



バラ



- ナエマ (ピンク 四季咲き)
- ジオルブライトランブラー (ピンク 返り咲き 国産台木)
- フロレンティーナ (赤 返り咲き)
- サマーメモリーズ (アイボリー 四季咲き)
- ガートルードジェキル (ローズ色 返り咲き)
- モーヴァンヒル (淡黄色 返り咲き 国産台木)
- ジュード ジオブスキュア (アプリコット 返り咲き 国産台木) など



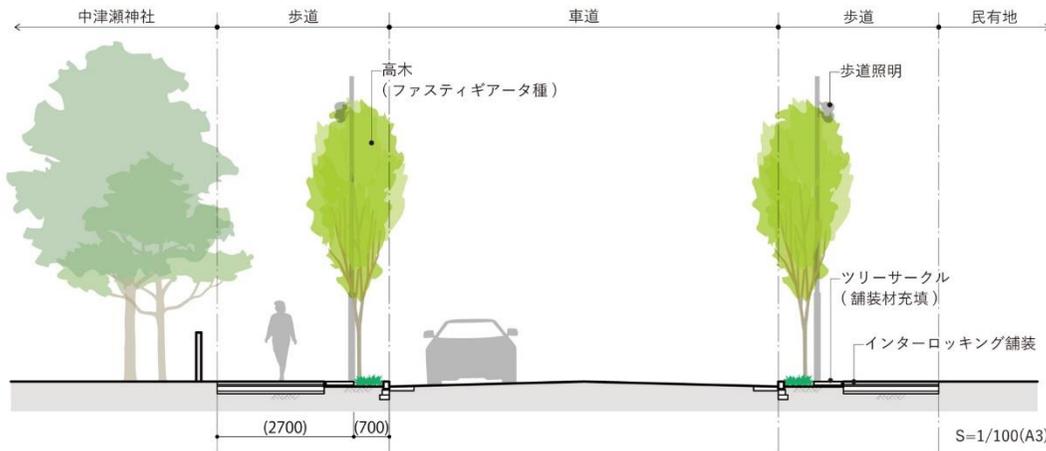
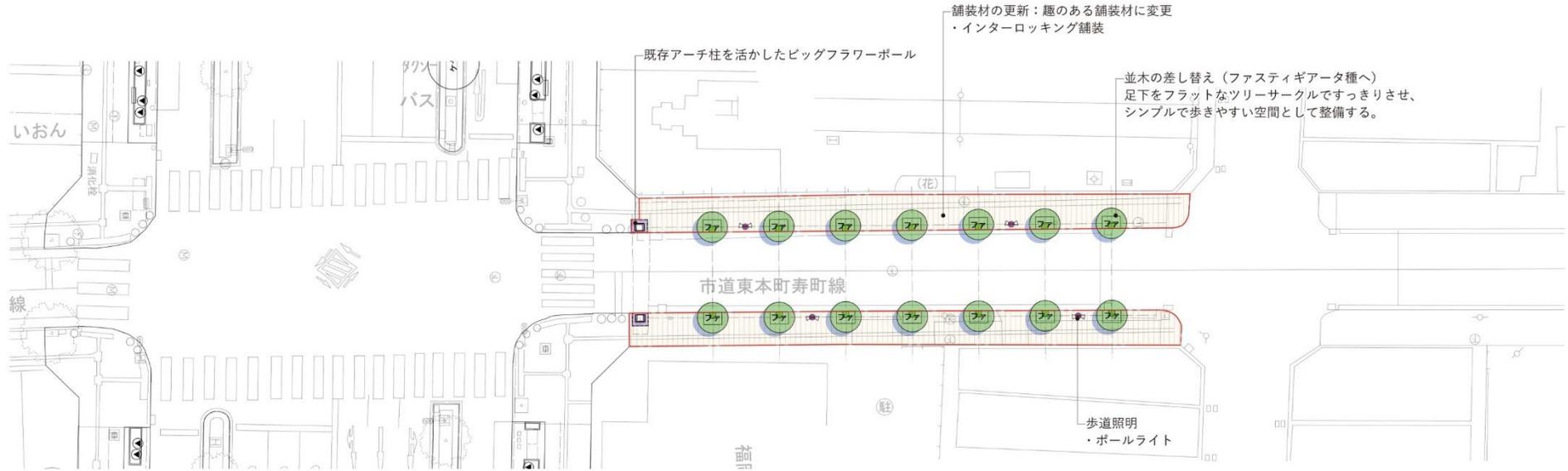
■整備方針図 市道東本町寿町線

商店街への導入への顔作りと、隣接する神社景観との調和を第一に考慮する。
既存アーチの柱を活かしたビッグフラワーボールの設置を行う。

既存の並木は常に強剪定が行われるため樹形が全く整っておらず、道路空間として相応しくない。
太い樹種は歩行の障害になるケースも考えられる。
縦に細く伸びるファスティギアータ種に差し替えることで、短距離ではあるが象徴的な空間となるよう整備する。
スパンを短くすることで、並木としての印象を強化する。



S=1/400(A3)



舗装施設イメージ



並木イメージ

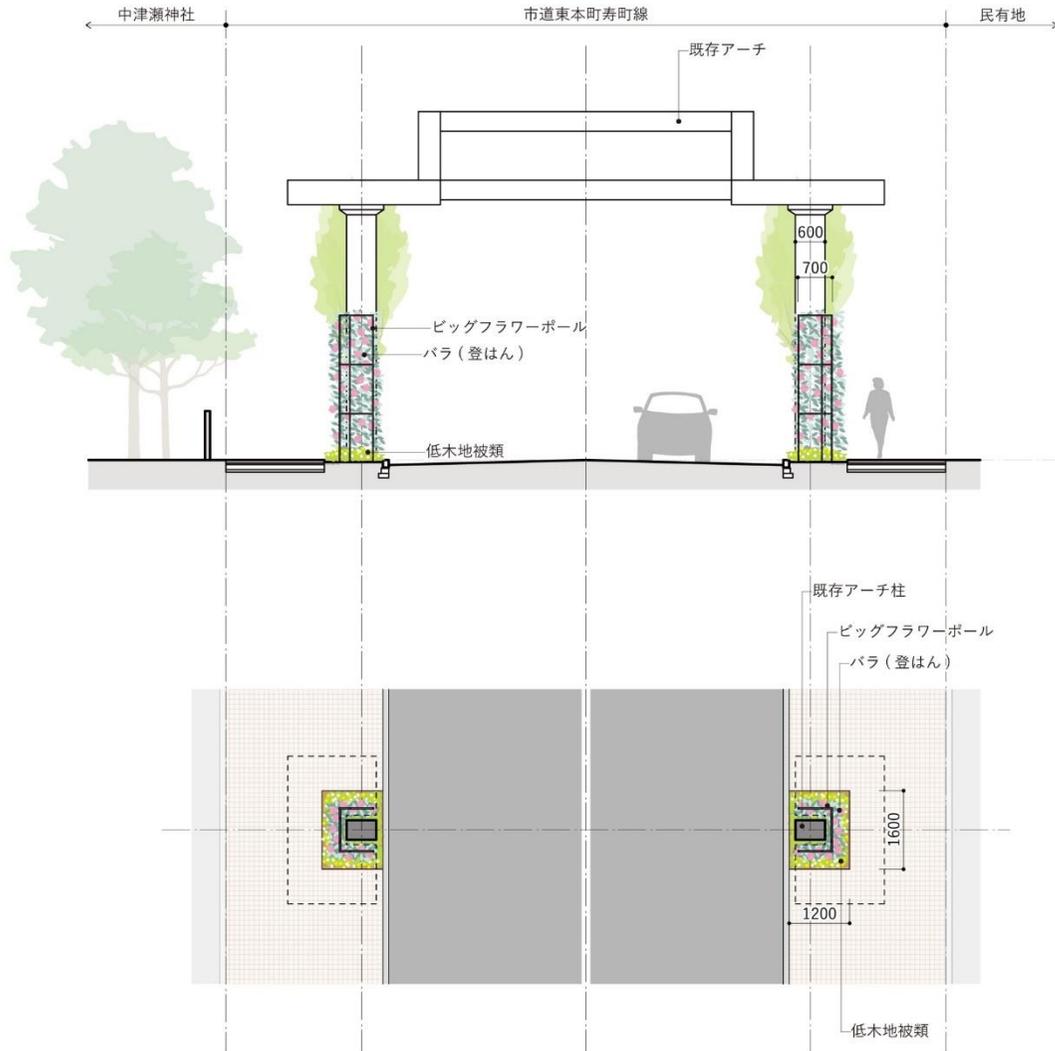


■整備方針図 市道東本町寿町線

ビッグフラワーポール

既存アーチの柱を囲む形のフラワーポールを設置する。

整備イメージ S=1/100(A3)



既存アーチ



ビッグフラワーポールイメージ



バラ



スピリット・オブ・フリーダム (ピンク 返り咲き 国産台木)

スノーグース (白 返り咲き 国産台木)

ナエマ (ピンク 四季咲き)

サマーメモリーズ (アイボリー 四季咲き)

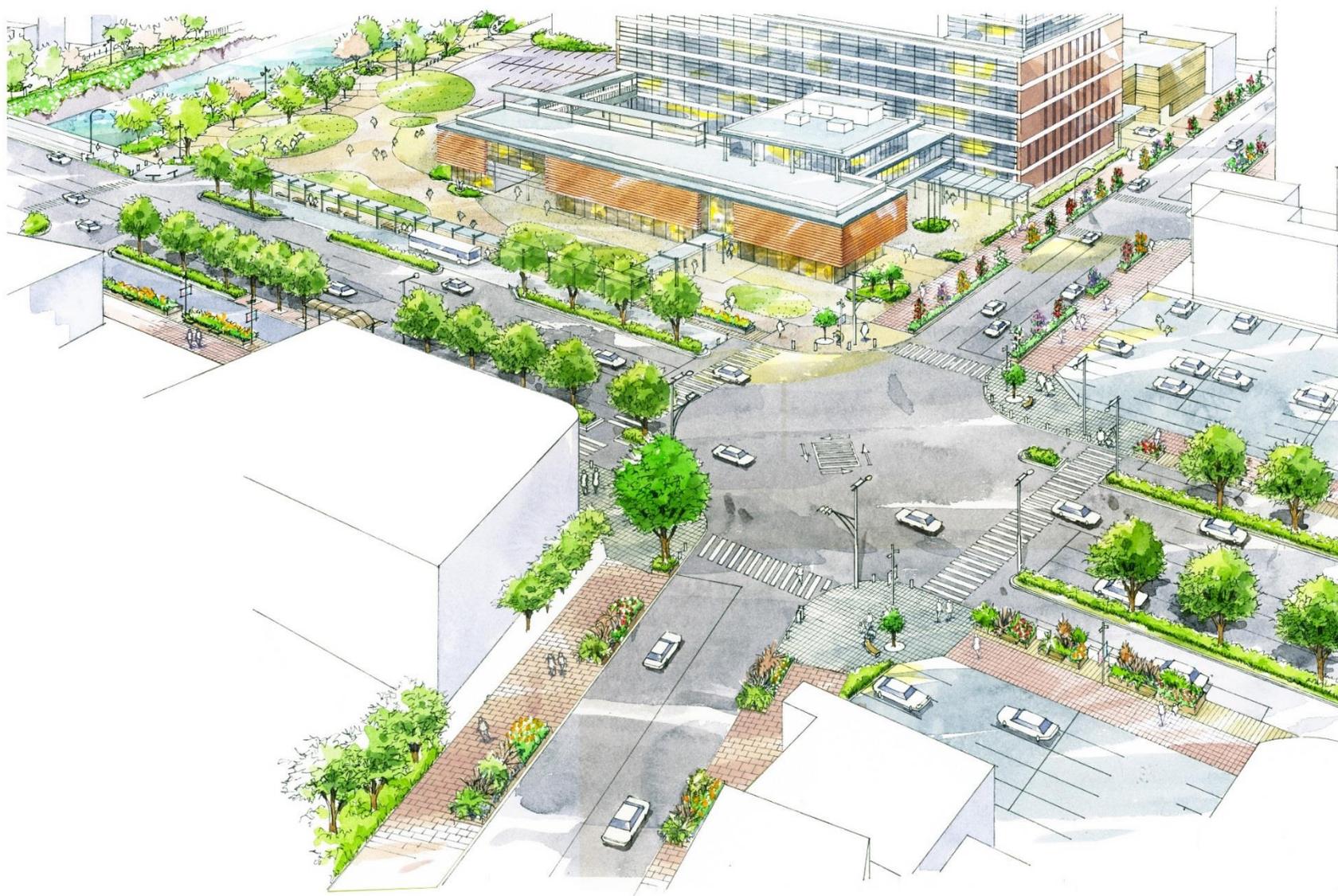
フロレンティーナ (赤 返り咲き)

モーヴェアンヒル (淡黄色 返り咲き)

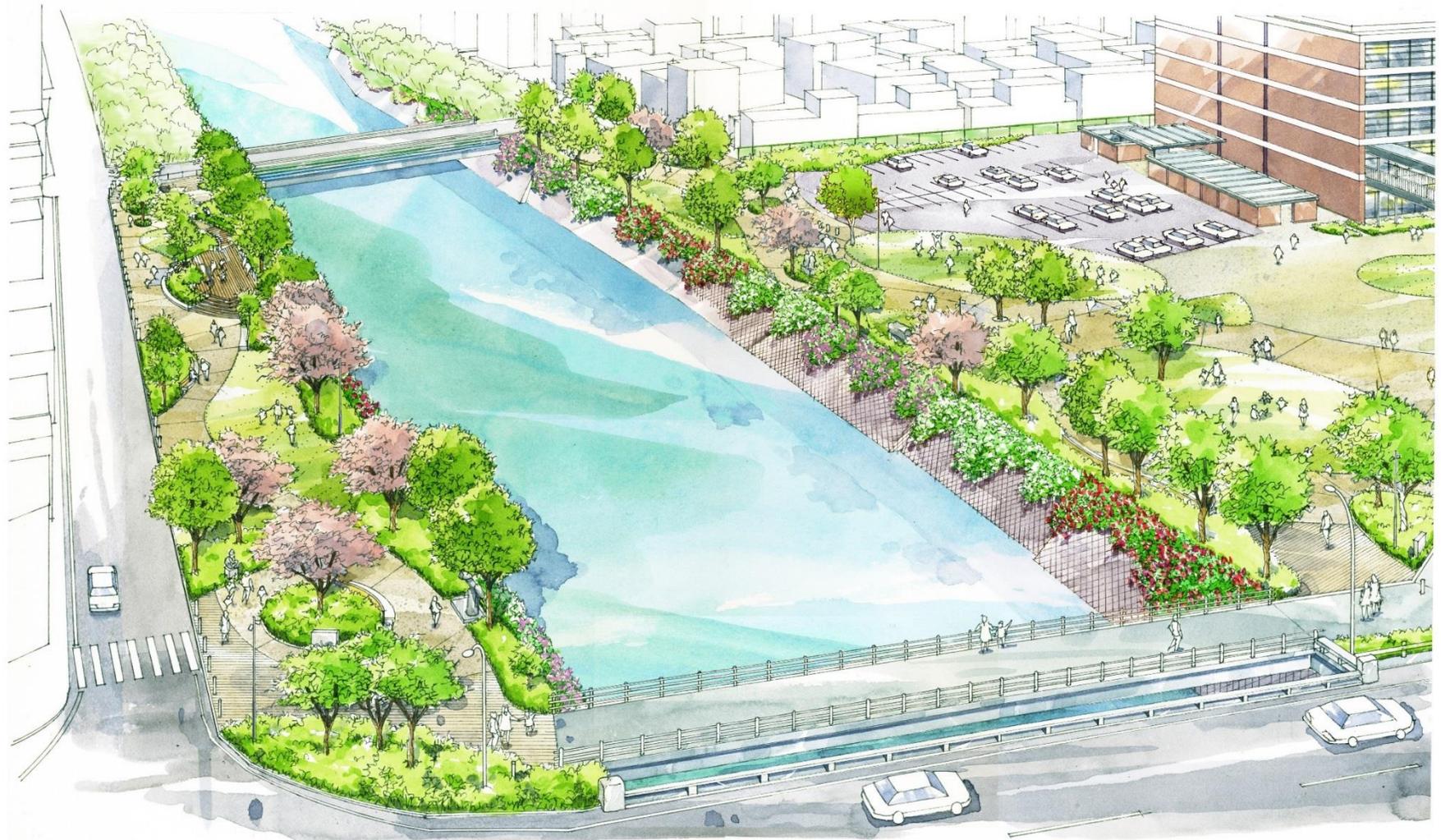
ジュード ジオブスキュア (アブリコット 返り咲き 国産台木) など

6. 完成予想図

市役所周りの全景



真締川公園の全景



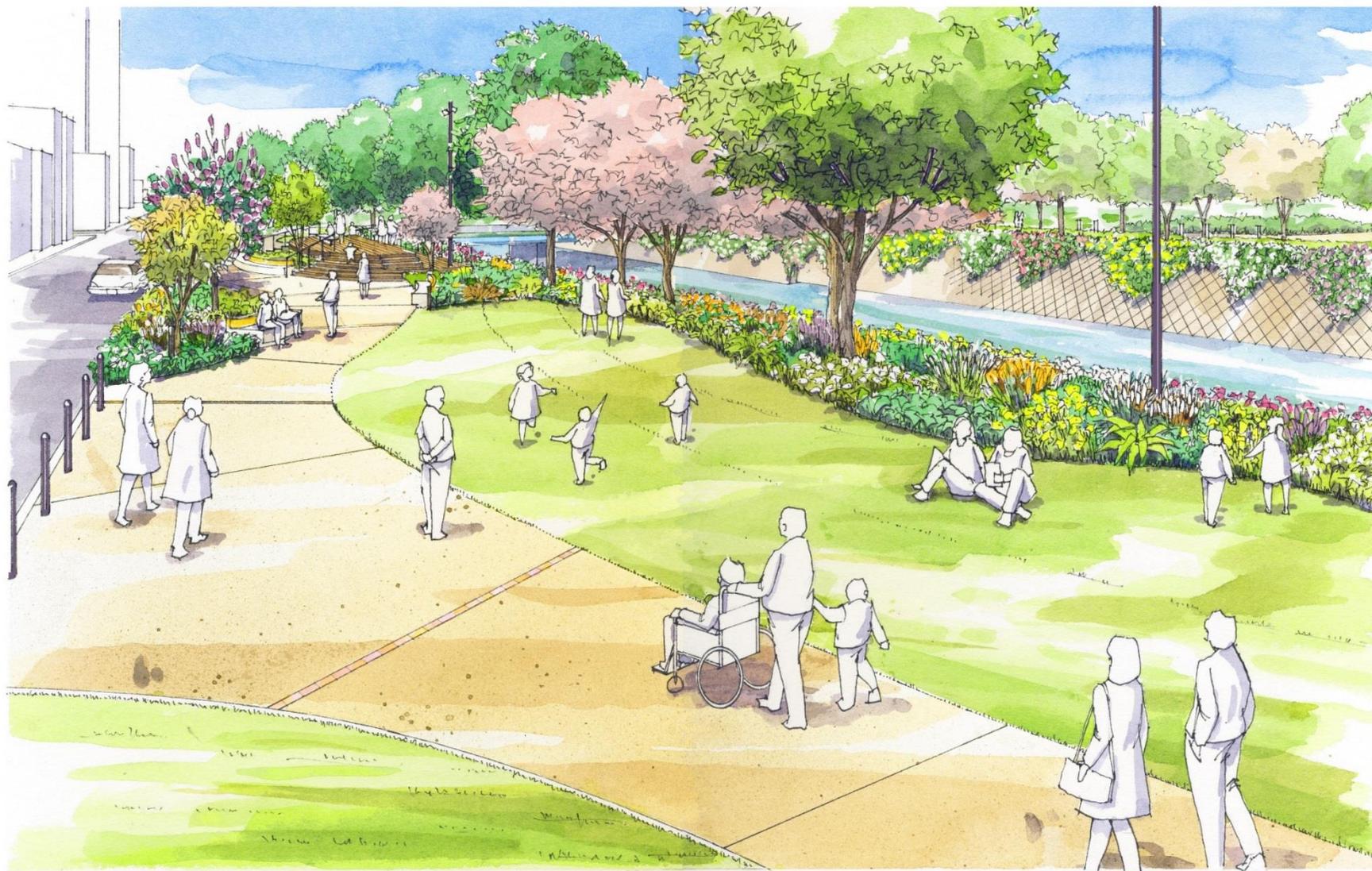
国道190号の全景



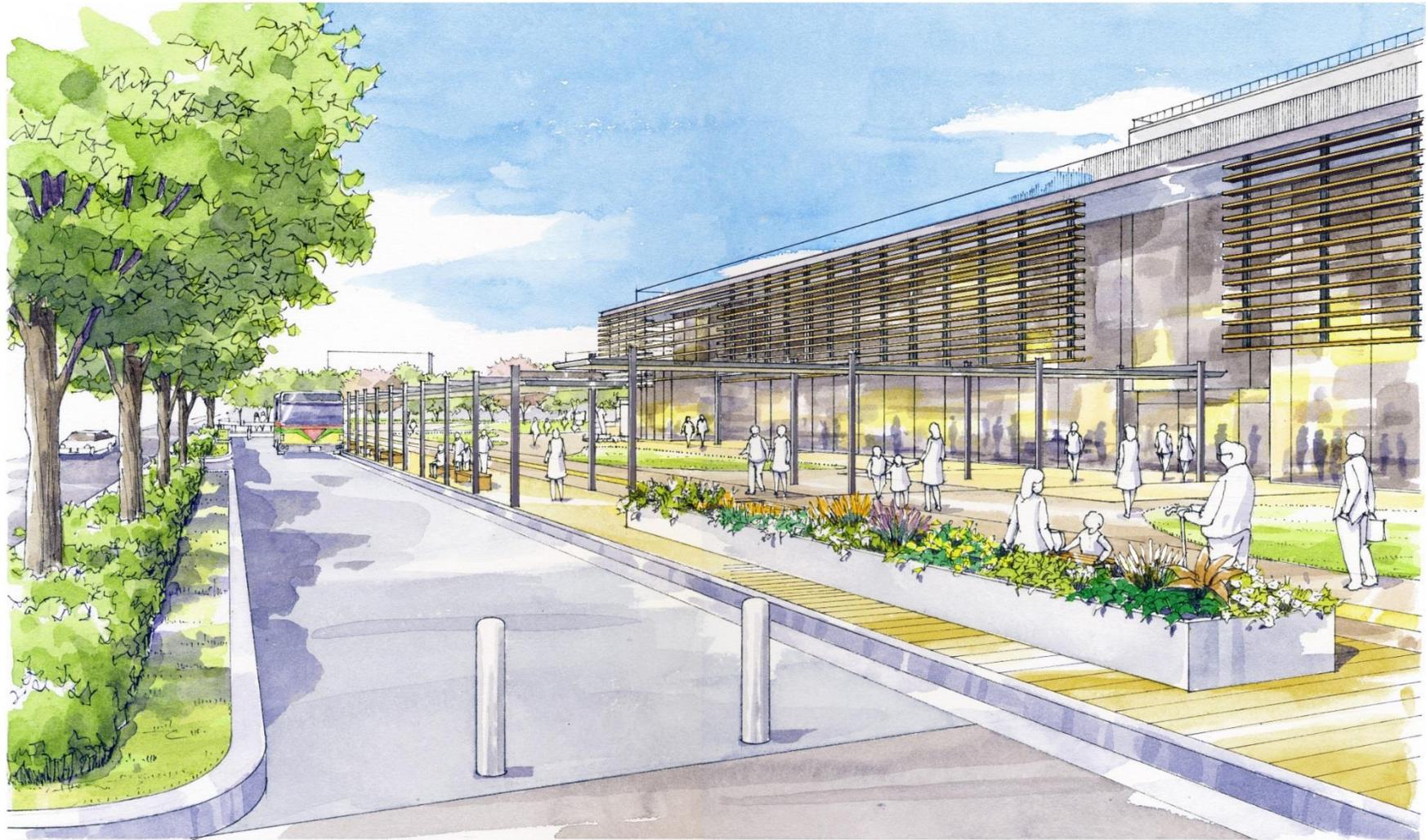
真締川公園（市役所側）



真締川公園（市役所対岸側）



市役所前バス停



市役所東側に面する道路（市道栄町線）



市役所から商店街に向かう道路（県道宇部港線）



国道190号歩道（にぎわい利用イメージ）



宇部郵便局から商店街に向かう道路（市道東本町寿町線）

